

【実施概要】山口市中心部の通勤時間帯におけるTDMの試行

「令和5年度第1回山口県道路交通渋滞対策部会資料(令和5年8月)」を抜粋

- 山口市中心部において、朝の渋滞緩和を目的とする通勤行動の変更を促し交通需要を調整するTDM施策の取り組みの試行として、令和4年10月21日(金)～10月28日(金)の平日6日間で実施した。
- 実施期間は山口県および山口市と調整を行い、各者が主体である一斉ノーマイカーデーを含む期間を設定し、10月上旬より呼びかけ・広報を順次行った。

■実施エリア:山口市中心部



取り組み内容

◆実施内容

- 山口市中心部エリアの朝の渋滞緩和を目的に、通勤行動の変更として、「時差出勤」、「経路の変更」、「テレワーク」、「移動手段の変更(自転車や公共交通の利用等)」を促す呼びかけを実施。
- なお、試行としての取り組みかつエリア全体を対象としたことで、特定箇所における具体的な行動メニューの提示はしていない。

◆対象者

- 朝の通勤で山口市中心部を発着・通過する道路利用者

◆実施期間

- 令和4年10月21日(金)～10月28日(金)の平日6日間
- 山口県および山口市が推進する一斉ノーマイカーデー(県:10月21日(金)、市:10月28(金))と連動して実施。
- 令和4年10月上旬より順次呼びかけを実施

山口市中心部への **朝の通勤行動を変えてみませんか!**

山口県道路交通渋滞対策部会では、毎朝の通勤時間帯の渋滞緩和を目的として、皆様のご協力による社会実験(TDM:交通需要マネジメント)を実施致します。

実施期間
2022年 10月21日金～28日金

<p>行動変更 その1 時差出勤!</p> <p>いつもより少しだけ移動する時間帯を早く・遅くしてみる!</p> <p>いつもの時間帯は渋滞しがち…</p> <p>渋滞する時間帯を避ければスムーズ!</p>	<p>行動変更 その2 経路の変更!</p> <p>普段のルートを見直して渋滞箇所を迂回してみる!</p> <p>いつものルートよりスムーズ!</p> <p>山口防府線 主要渋滞箇所が2箇所存在!</p>
<p>行動変更 その3 テレワーク!</p> <p>「今日は自宅で」通勤しない手も!</p> <p>オフィス</p> <p>自宅</p> <p>快適!</p>	<p>行動変更 その4 移動手段の変更!</p> <p>公共交通機関(鉄道・バスなど)、自転車、徒歩など、移動手段はいろいろ!</p> <p>バス利用で環境・健康(にいい!)</p> <p>バス利用でストレスなく通勤!</p>

- 広報チラシの配布、ポスターの掲示、道路情報板の表示、各種HP・SNSでの発信。
- 山口県庁、山口市役所、国の出先機関、山口商工会議所の会員事業所は個別に依頼を実施。
- 山口市全世帯にはチラシを配布。

【実施概要】TDMの呼びかけ・広報

- 「朝の通勤行動を変えてみませんか！」のキャッチフレーズのもと、通勤行動の変更を呼びかける広報媒体を作成した。
- 広報展開として、山口市全戸・商工会議所会員事業所への配布(チラシ)、山口市内の国・県・市の関係機関での掲示(ポスター)、道路情報板への表示、HPやSNSにおける発信を行うとともに、山口河川国道事務所HP内に特設サイトを作成し、実施内容や朝の交通状況の変化をアニメーションで示した。

項目	実施内容
チラシ配布	<ul style="list-style-type: none"> ● 約7万4千世帯(市報10月15日号への折り込み) ● 山口県庁、山口市役所での陳列
事業所への協力依頼	<ul style="list-style-type: none"> ● 山口商工会議所会員約2,500事業所(チラシの配布) ● 山口市内の国・県・市の関係機関
ポスター掲示	<ul style="list-style-type: none"> ● 山口市内の国・県・市の関係機関
HP・SNS	<ul style="list-style-type: none"> ● 特設サイトの作成 ● 山口河川国道事務所、山口県、山口市のHPやSNS(Twitter、Facebook)での発信 ● 関係機関(山口商工会議所、防長交通)のHP
道路情報板	<ul style="list-style-type: none"> ● 国道9号、国道2号、国道190号、国道191号の一部、計16箇所
ラジオ放送	<ul style="list-style-type: none"> ● 2番組(各1回)での放送

山口河川国道事務所SNS



山口県SNS



関係者HP(商工会議所)



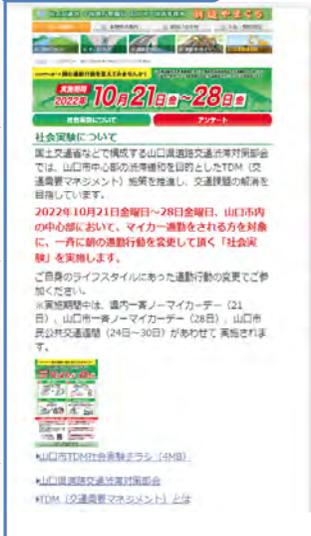
チラシの陳列・ポスターの掲示(山口県庁)



TDM特設サイトの作成



TDM特設サイト



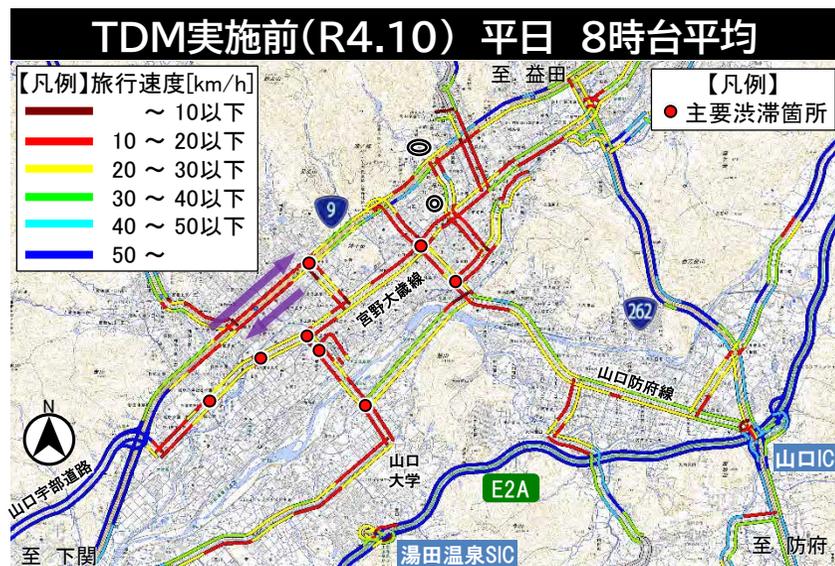
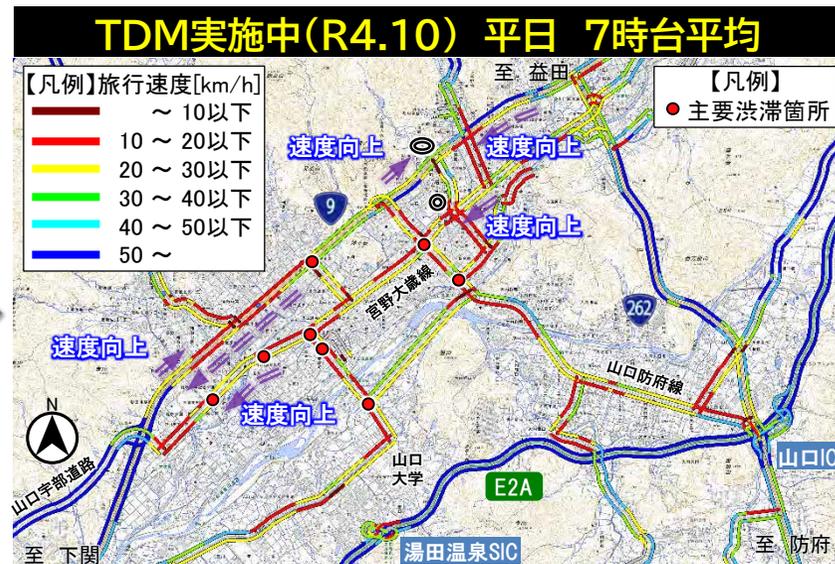
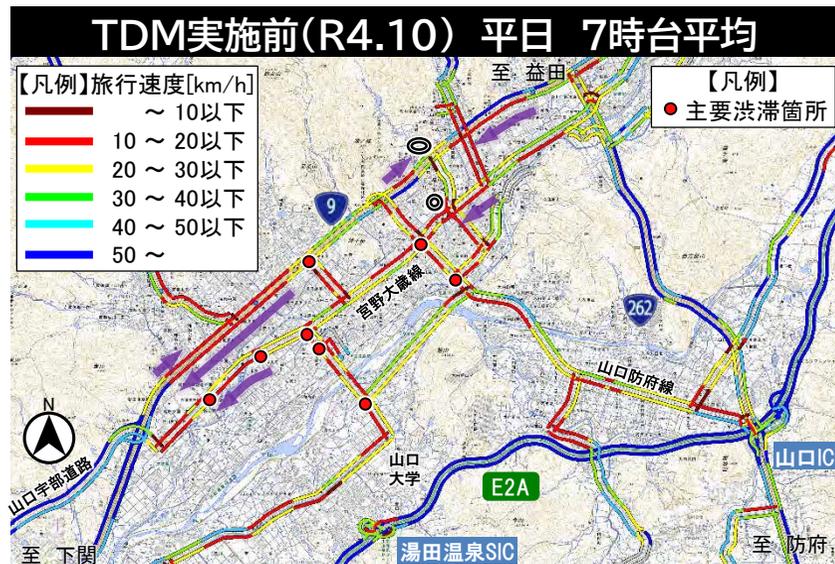
道路情報板への表示



【効果検証】山口市中心部エリアの平均旅行速度の変化

● TDMの実施前と実施中の旅行速度を比較すると、国道9号や宮野大歳線の一部区間ではTDM実施期間中の平日7時台や8時台において速度が向上した。

▼TDM実施による山口市中心部エリアの旅行速度の変化



※国土地理院ウェブサイト「地理院地図(電子国土Web)」の地図画像を加工して作成

旅行速度データ:ETC2.0プローブデータ
 TDM実施前| R4.10.14~20 平日、TDM実施中| R4.10.21~28 平日

【効果検証】山口市中心部エリアの交通状況

- 山口市中心部の主要渋滞箇所8箇所では、神田町交差点、維新公園前交差点において朝ピーク時の旅行速度低下時間数が減少した。
- 国道9号上り方向では、TDM実施期間中に混雑時間帯である7:15~8:15に朝田IC合流部を通過し神田町交差点に至る車両の所要時間が平均で1~2分短縮した。

▼主要渋滞箇所の旅行速度低下時間数(朝ピーク2時間)

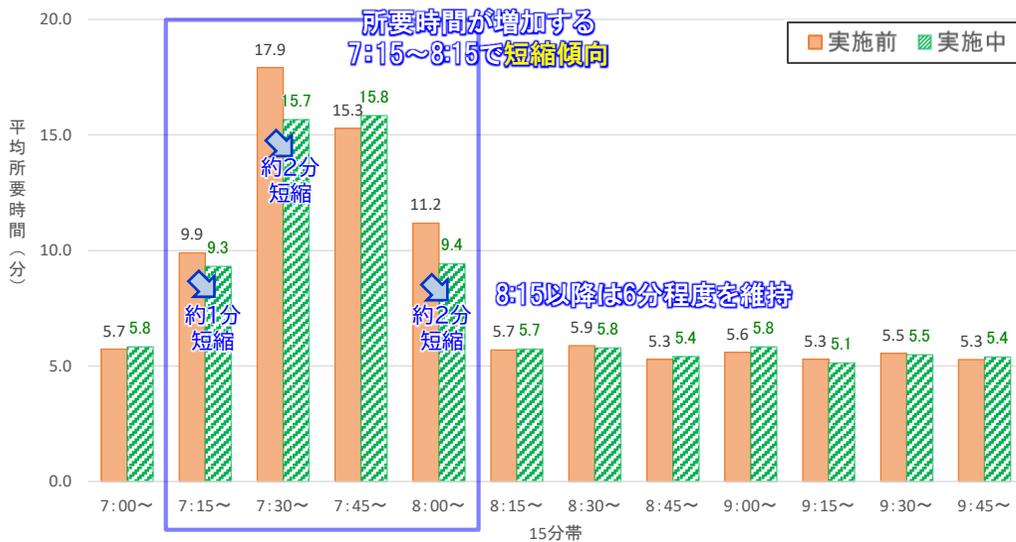
交差点名	評価方向数	朝ピーク 旅行速度低下時間数		
		TDM実施前	TDM実施中	
神田町	3	4	3	速度向上により減少
中央	4	7	7	
山口駅入口	3	4	4	
下湯田	3	4	5	
維新公園前	3	5	4	速度向上により減少
古曾	3	3	3	
下湯田(南)	2 *	3	3	
葵	4	4	4	

旅行速度データ:ETC2.0プローブデータ(7~8時台)、TDM実施前|R4.10.14~20 平日、TDM実施中|R4.10.21~28 平日 *ETC2.0の情報件数が5件以下の方向は対象外



※国道9号、国道262号、山口宇部道路、中国自動車道に囲まれる交通調査基本区間(センサス区間)を対象
※国土地理院ウェブサイト「地理院地図(電子国土Web)」の地図画像を加工して作成

▼国道9号上り 走行時間帯別の所要時間の変化 朝田IC合流部~神田町交差点(3.1km)



・国道9号上り所要時間集計区間



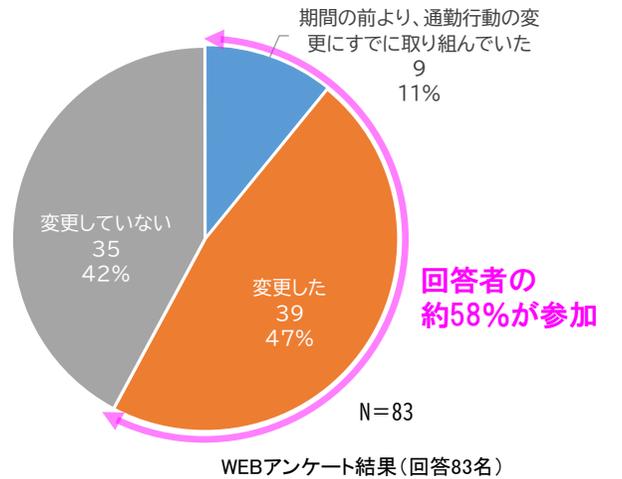
※国土地理院ウェブサイト「地理院地図(電子国土Web)」の地図画像を加工して作成
※浅田ICから神田町交差点を連続して走行する車両を対象に集計
※朝田IC合流部の通過時刻を15分帯で整理

所要時間:ETC2.0プローブデータ
TDM実施前|R4.10.14~20 平日、TDM実施中|R4.10.21~28 平日

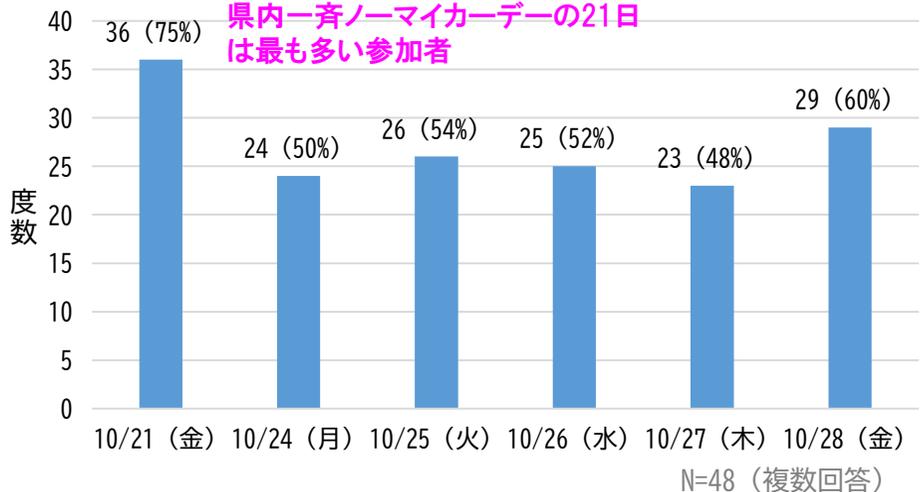
【効果検証】TDMの実施状況(WEBアンケート調査結果より)

- TDMの取り組みに関するWEBアンケートを実施(回答83名)し、回答者の約58%にあたる48名から参加の回答を頂いた。
- TDMに参加された方の半数程度が毎日参加されており、一斉ノーマイカーデーである10/21や10/28は60%を超える参加であった。
- TDM実施期間(6日間)を通した延べ人数は197人であり、「自家用車による時差出勤」を実施された方が圧倒的に多かった。

▼通勤行動の変更状況(WEBアンケート回答者)



▼日別参加実績(WEBアンケート回答者)



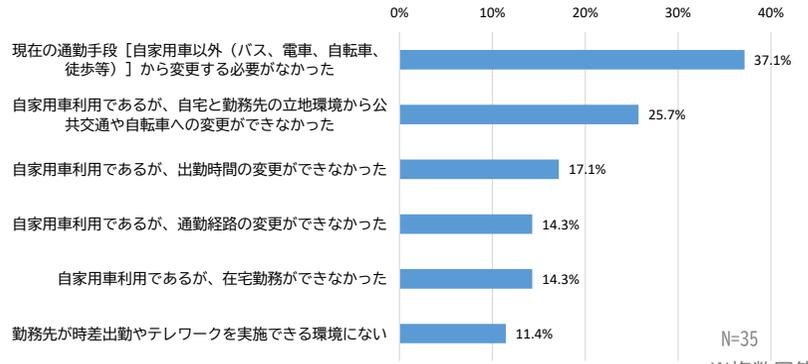
※10/21(金): 県内一斉ノーマイカーデー、10/28(金): 山口市内一斉ノーマイカーデー

▼手段別参加者延べ人数(WEBアンケート回答者)



延べ197人(6日)が参加

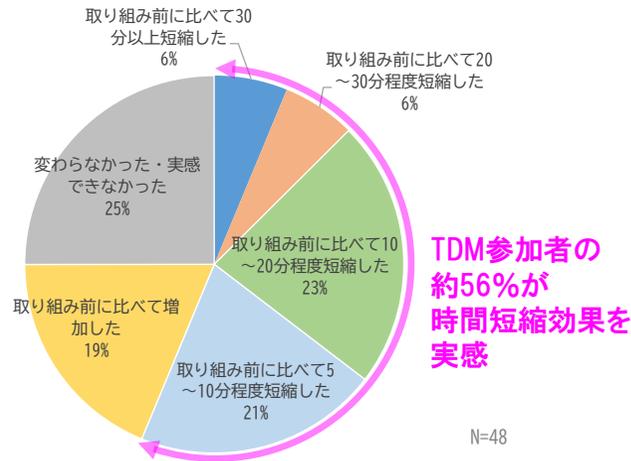
Q. 通勤行動の変更をされなかった理由は何ですか？



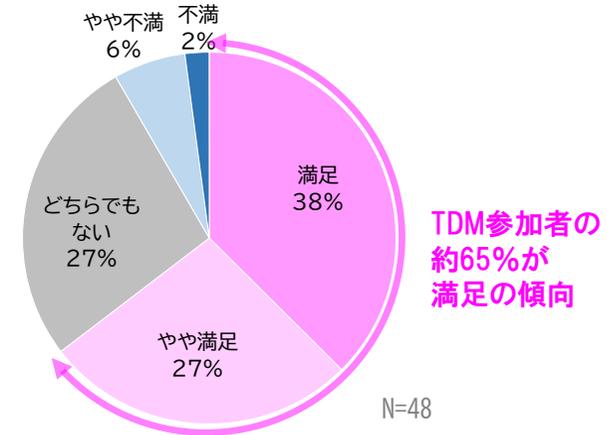
【効果検証】TDMに対する意識調査結果(WEBアンケート調査結果より)

- アンケート結果では、TDM参加者の半数以上が、通勤時間の短縮効果があることを実感し、取り組みに対して満足と感じている。
- 今後のTDMの取り組みについて、全体の約67%が「今後のTDMの取り組みに参加の意向」であると回答。
- 今後のTDMの取り組みに必要な情報・対応として、「勤務先の柔軟な働き方の対応」が約63%と最も多く、次いで「リアルタイムな所要時間の情報提供」である。

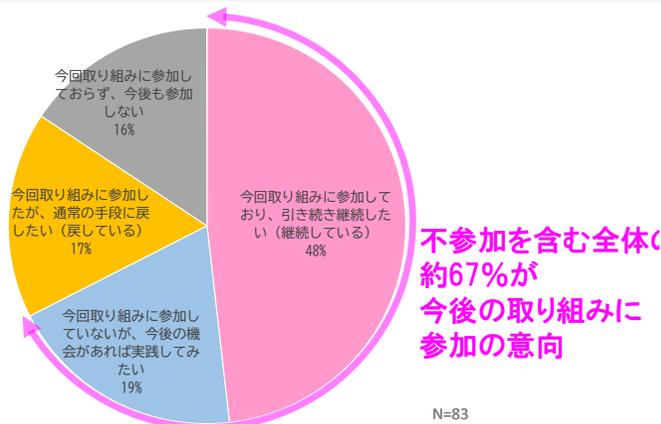
Q. 取り組み前後で通勤時間はどのように変化しましたか？



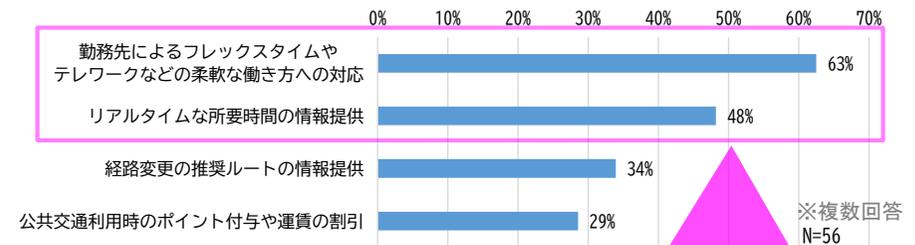
Q. 通勤行動の変更の取り組みに対する満足度は？



Q. 今後のTDMの取り組みについてどのように考えていますか？



Q. 今後のTDMの取り組みに必要な情報・対応は何がありますか？



「勤務先の柔軟な働き方の対応」や「リアルタイムな所要時間の提供」が多い

【その他意見】

- 公共交通の充実
- バス路線の改善
- 公共交通の便数が少ないので、増やす。
- 混雑の時と、そうでない時での燃費の違いの情報提供